中国地方整備局総合評価審査委員会　広島県第一部会　（第５回）
開催結果の概要

１．日時： 平成26年8月22日（金） 15:00～17:00

２．場所： 太田川河川事務所　3階会議室

３．出席者

部会長：　中山　隆弘【広島工業大学　名誉教授】

委　員：　河合　研至【広島大学大学院工学研究院　教授】

委　員：　山田　昌徳【広島商工会議所　産業・地域振興部長】

発注者：　三次河川国道事務所、太田川河川事務所、土師ダム管理所、弥栄ダム管理所、
温井ダム管理所、中国技術事務所

４．議事次第：

- 審査対象案件（工事）の全体説明
- 審査対象案件（工事）の個別審査
- 審査対象案件（業務）の全体説明
- 審査対象案件（業務）の個別審査
- 落札者決定時の意見聴取に関する報告

５．審査概要：　※対象案件は別添、総合評価審査部会資料（抜粋）のとおり

（1）審査対象案件（工事）の全体説明

審査対象工事件数・・・　一般競争入札（総合評価方式）　全 17件

＜審査工事件数の内訳＞

1）評価項目・加算点の審査（公告前審査）・・・　1件

総合評価方式【技術提案評価型】内訳

工種	審査件数
計	0件

総合評価方式【施工能力評価型】内訳

工種	審査件数
機械設備	1件
計	1件

2）技術提案の審査（入札前審査）・・・・・・　16件

総合評価方式【技術提案評価型（S型）】内訳

工種	審査件数
一般土木	1件
計	1件

総合評価方式【施工能力評価型】内訳

工種	審査件数
一般土木	3件
暖冷房衛生設備	1件
塗装	1件
維持修繕	6件
機械設備	3件
通信設備	1件
計	15件

(2)審査対象案件(業務)の全体説明

審査対象業務件数・・・　全 5件

＜審査業務事件数の内訳＞

1)評価項目・加算点の審査(公告・公示前審査)・・・　2件

発注契約方式		業務種別	審査件数
標準 プロポーザル方式	総合評価型	土木関係建設 コンサルタント業務	1件
簡易公募型競争入札 ・総合評価落札方式	簡易型	土木関係建設 コンサルタント業務	1件
計			2件

1)評価項目・加算点の審査(特定・入札前通知前審査)・・・　3件

発注契約方式		業務種別	審査件数
簡易公募型 プロポーザル方式	総合評価型	土木関係建設 コンサルタント業務	2件
簡易公募型競争入札 ・総合評価落札方式	簡易型	補償関係 コンサルタント業務	1件
計			3件

(3)落札者決定時の意見聴取に関する報告

報告工事件数・・・　一般競争入札(総合評価方式)　全 4件　(H26.7.10～H26.8.4開札分)

・施工能力評価型　・・・・・・　4件

報告業務件数・・・　(総合評価落札方式)　全 4件　(H25.7.7～H25.7.28開札分)

6．審議における主な意見・質問

別紙、審議における主な意見・質問のとおり

別紙

（第５回） 審議における主な意見・質問

工事審査

〇全体

・特に無し

重要審査（工事）

〇広島西部山系後山１号砂防堰堤外工事

・個別の技術提案の評価内容の考え方について、

→個別の評価内容の考え方について説明。

・工事内容について、質問有り。

→工事内容について説明。

〇江の川門田地区築堤外工事

・本工事の周辺の築堤工事の進捗状況について質問有り。

→進捗状況について説明。

・申請された施工計画の提案内容について質問有り。

→施工計画の内容を説明。

〇弥栄ダム水質浄化設備整備工事

・競争参加資格の考え方について質問有り。

→本工事の参加資格の設定の考え方について説明。

・評価項目の内容について質問有り。

→評価項目の設定方針について説明。

業務審査

〇全体

・特に無し。

重要審査（業務）

〇湖陵・多伎道路二部高架橋設計業務

・申請された提案内容について質問有り。

→提案された提案内容について説明。

※本部会で頂いたご意見ご質問は、今後の総合評価実施での参考とします。

総合評価審査委員会資料（抜粋）

資料－１

平成２６年度　広島県第一部会（第５回）

審査対象工事一覧表

平成２６年８月２２日

◆公告前の審査【施工能力評価型】対象工事一覧

※下表において、◎は重要審査工事を示す

総合評価審査委員会重要審査工事	No.	事務所名	工事種別	ランク	区分	工事名	工事概要	工事の特性 （評価項目設定の妥当性が判断できる工事内容やサイト特性をわかりやすく記載すること）	公告時期（月）	入札方式	評価型区分	施工体制確認型	施工計画	加算点の合計	①施工体制を除く全て	施工体制		企業の施工実績					技能者の従事計画	企業の技術力	施工能力	現場担当技術者	地元企業活用促進型		地域精通度・地域貢献度	企業の能力等	配置予定技術者の能力					技術者の能力等	備考
													参加資格			ア）品質確保の実効性	イ）施工体制確保の確実性	ア）同種工事の実績	イ）同じ工種種別の２年間の平均成績	ウ）工事成績優秀企業認定制度（ゴールドカード制度）	エ）優良工事施工団体表彰／安全管理優良請負者表彰	オ）下請表彰企業の活用	ア）登録基幹技能者又は建設マスター	ア）有効な新技術の活用	ア）情報化施工の活用	ア）現場担当技術者の配置計画	ア）地元企業の一次下請活用率	イ）地元資材の活用率			ア）同種工事の実績	イ）同種工事の工事成績	ウ）優秀建設技術者表彰／管理優良技術者表彰	エ）継続教育（ＣＰＤ）	オ）舗装施工管理技術者		
	1	三次河川国道事務所	機械設備	－	河川	江の川上流樋門改善工事	樋門・樋管電動化　４樋門	－	9	一般競争	Ⅱ型	○	－																								

◆入札前の審査【技術提案評価型】対象工事一覧

※下表において、◎は重要審査工事を示す

総合評価審査委員会重要審査工事	No.	事務所名	工事種別	ランク	区分	工事名	工事概要	工事の特性 （評価項目設定の妥当性が判断できる工事内容やサイト特性をわかりやすく記載すること）	評価型区分	加点 ①施工体制	②技術提案	③企業の施工実績	④登録基幹技能者又は建設マスター	⑤企業の技術力（有効な新技術の活用）	⑥施工能力（情報化施工の活用）	⑦現場担当技術者（現場担当配置計画）	⑧地元企業活用促進型	⑨地域精通度・地域貢献度	⑩配置予定技術者の能力	合計	技術提案、施工計画 【求めた技術提案】	評価項目毎の加点	技術資料提出者数	入札参加資格者数（欠格者を除く数）	評価点 平均点	最高点	最低点	技術提案評価 平均点	満点に対する得点率内訳（社数） A：80%＜A B：60%＜B≦80% C：40%＜C≦60% D：20%＜D≦40% E：E≦20% A	B	C	D	E	備考
◎	1	太田川河川事務所	一般土木	C	砂防	広島西部山系後山１号砂防堰堤外工事	砂防堰堤　1基 砂防土工　1式（掘削　V=約2,100m3、盛土　V=約200m3）、法面工　1式（植生基材吹付　A=約810m2、連続長繊維補強土V=280m2）、 コンクリート堰堤工　1式（コンクリート砂防堰堤（L=47.0m、H=13.0m、砂防ソイルセメントV=約2,500m3、鋼製スリットN=1基）、垂直壁・側壁工・水叩工、砂防堰堤付属物設置工　N=1式、仮設工　1式 管理用道路L=36.0m 盛土工V=約800m3、補強土壁工、法面工、擁壁工、ブロック積工、側溝工等	住宅背後部の山地に位置しており、住宅と近接していることから環境への配慮が必要となる。住宅に近接した工事現場であることから、施工時の騒音が懸念され、その対策が必要である。	S型	30	30	11	1	1			1	1	15	90.0	工事現場内における騒音対策	30															

◆入札前の審査【施工能力評価型】対象工事一覧

※下表において、◎は重要審査工事を示す

総合評価審査委員会重要審査工事	No.	事務所名	工事種別	ランク	区分	工事名	工事概要	工事の特性 （評価項目設定の妥当性が判断できる工事内容やサイト特性をわかりやすく記載すること）	評価型区分	加点 ①施工体制	②企業の施工実績	③登録基幹技能者又は建設マスター	④企業の技術力（有効な新技術の活用）	⑤施工能力（情報化施工の活用）	⑥現場担当技術者（現場担当配置計画）	⑦地元企業活用促進型	⑧地域精通度・地域貢献度	⑨配置予定技術者の能力	合計	技術提案、施工計画 【求めた技術提案】	技術資料提出者数	入札参加資格者数（欠格者を除く数）	評価点 平均点	最高点	最低点	簡易な施工計画評価内訳（社数）可／不可 可	不可	備考
◎	1	三次河川国道事務所	一般土木	C	河川	江の川門田地区築堤外工事	工事延長L=80m 築堤盛土V=6,900m3 掘削工　V=2,600m3 法面整形工A=2,700m2 護岸工A=1,500m2 樋門N=1基	堤防の盛土及び護岸の施工を行うものであり、ブロック張工における積み上げ時に注意が必要である。	Ⅰ型	30	14	1					5	20	70.0	ブロック張工に対する施工計画								
	2	太田川河川事務所	塗装	-	河川	太田川高瀬堰外ゲート塗替工事	（高瀬堰） ５号主ゲート塗替　１門分 （新下庄樋門） ゲート塗替　２門分 管理橋塗替　１式 （八幡川水門） ゲート塗装塗替　１門分 （東原排水樋門） 樋門塗替　１門分 管理橋塗替　１式	ゲートのケレン作業時に発生するケレン屑が河川へ飛散することによる河川汚濁を防止するための対策が重要である。	Ⅰ型	30	14	1					5	20	70.0	高瀬堰のゲートケレン時におけるケレン屑飛散防止に対する施工計画								
	3	太田川河川事務所	維持修繕	―	河川	太田川大芝維持第２工事	緊急時対応工　１式、堤防養生工（伐木除根）　１式、法面補修工　１式、構造物補修工　１式、樋門補修工（薬液注入）　１式、樋門・樋管本体工（ﾌﾗｯﾌﾟｹﾞｰﾄ工）　１式、法覆護岸工　１式、根固め工　１式、付属物設置工　１式、清掃工　１式、応急処理工　１式、堆積土砂撤去工　１式、土のう設置工　１式、緊急河川敷道路工（法覆護岸工220m2、水路工１式）	洪水時、水質事故等の緊急な対応が必要である。	Ⅰ型	30	15						5	20	70.0	緊急時対応班が早期に参集するための連絡体制の確保に対する施工計画。								
	4	太田川河川事務所	機械設備	―	河川	太田川八幡川水門外整備工事	（八幡川水門） 開閉装置・機側操作盤　製作・据付・既設撤去　１門分 （高瀬堰） ５号主ゲート水密ゴム取替　１門分、流量調整ゲート水密部　整備　１門分 （祇園水門） 扉体補修　１門	開閉装置等の据付に際して、近傍を通過する高水敷利用者への接触防止をするための安全対策が重要である。	Ⅰ型	30	14	1					5	20	70.0	八幡川水門の開閉装置等据付時における高水敷利用者への安全対策に対する施工計画								
	5	三次河川国道事務所	一般土木	C	河川	馬洗川畠敷地区環境整備工事	工事延長L=280m 河川土工N=1式 管理用通路工L=700m 階段工N=3箇所	―	Ⅱ型	30	14	1		1			4	20	70.0	―								
	6	弥栄ダム管理所	一般土木	C	河川	弥栄ダム管路埋設工事	管路設置　L=2,400m マンホール設置 N=8基	-	Ⅱ型	30	14	1					5	20	70.0	-								

◆入札前の審査【施工能力評価型】対象工事一覧

※下表において、◎は重要審査工事を示す

総合評価審査委員会重要審査工事	No.	事務所名	工事種別	ランク	区分	工事名	工事概要	工事の特性 （評価項目設定の妥当性が判断できる工事内容やサイト特性をわかりやすく記載すること）	評価型区分	加点 ①施工体制	②企業の施工実績	③登録基幹技能者又は建設マスター	④企業の技術力（有効な新技術の活用）	⑤施工能力（情報化施工の活用）	⑥現場担当技術者（現場担当配置計画）	⑦地元企業活用促進型	⑧地域精通度・地域貢献度	⑨配置予定技術者の能力	合計	技術提案、施工計画 【求めた技術提案】	技術資料提出者数	入札参加資格者数（欠格者を除く数）	評価点 平均点	最高点	最低点	簡易な施工計画評価内訳（社数）可／不可 可	不可	備考
	7	中国技術事務所	暖冷房衛生設備	B＋C	営繕	研修棟給排水設備改修工事	中国技術事務所・研修棟３階及び２階部分の給排水設備の改修を行う工事である。 ・衛生器具設備　改設一式 ・給水設備　改設一式 ・排水設備　改設一式 ・換気設備　改設一式 ・電気設備工事　改設一式 ・建築工事　修繕一式	－	Ⅱ型	30	14	1					5	20	70.0	－									
	8	太田川河川事務所	維持修繕	－	河川	太田川中下流外整備工事	残土処理工 整地V=約3,100m3（太田川）、400m3(小瀬川) 土砂積込・運搬　V=約7,000m3（太田川）、400m3(小瀬川)	－	Ⅱ型	30	15						5	20	70.0	－									
	9	三次河川国道事務所	維持修繕	－	道路	尾道・松江自動車道吉舎地区第２整備工事	工事延長Ｌ＝約8,050m 舗装工（ｵｰﾊﾞｰﾚｲ）A=1,500m2 排水構造物工　１式 区画線工　L=1,000m 境界工　N=15本 張コンクリート　A=500m2　法面工　A=100m2 道路清掃工　１式 除草工　A=500m2 応急対策作業工　１式 構造物撤去工　１式 仮設工　１式	－	Ⅱ型	30	15						5	20	70.0	－									
	10	三次河川国道事務所	維持修繕	－	道路	尾道・松江自動車道三次地区第２整備工事	工事延長Ｌ＝約17,280m 路体盛土　V=300m3 舗装工（ｵｰﾊﾞｰﾚｲ）A=1,000m2 排水構造物工　１式 区画線工　L=500m 防止柵工　１式 境界工　N=100本 張コンクリート　A=100m2 道路清掃工　１式 除草工　A=100m2 応急対策作業工　１式 構造物撤去工　１式 仮設工　１式	－	Ⅱ型	30	15						5	20	70.0	－									
	11	三次河川国道事務所	維持修繕	－	道路	尾道・松江自動車道口和地区第２整備工事	工事延長Ｌ＝約11,460m 舗装工（ｵｰﾊﾞｰﾚｲ）A=900m2　排水構造物工　１式 区画線工　L=500m 防止柵工　１式 張コンクリート　A=1,000m2 道路清掃工　１式 除草工　A=100m2 応急対策作業工　１式 構造物撤去工　１式 仮設工　１式	－	Ⅱ型	30	15						5	20	70.0	－									

◆入札前の審査【施工能力評価型】対象工事一覧

※下表において、◎は重要審査工事を示す

総合評価審査委員会重要審査工事	No.	事務所名	工事種別	ランク	区分	工事名	工事概要	工事の特性 （評価項目設定の妥当性が判断できる工事内容やサイト特性をわかりやすく記載すること）	評価型区分	加点 ①施工体制	②企業の施工実績	③登録基幹技能者又は建設マスター	④企業の技術力（有効な新技術の活用）	⑤施工能力（情報化施工の活用）	⑥現場担当技術者（現場担当配置計画）	⑦地元企業活用促進型	⑧地域精通度・地域貢献度	⑨配置予定技術者の能力	合計	技術提案、施工計画 【求めた技術提案】	技術資料提出者数	入札参加資格者数（欠格者を除く数）	評価点 平均点	最高点	最低点	簡易な施工計画評価内訳（社数）可／不可 可	不可	備考
	12	三次河川国道事務所	維持修繕	－	道路	尾道・松江自動車道高野地区第２整備工事	工事延長Ｌ＝約15,290m 路体盛土　V=400m3 舗装工　A=600m2 排水構造物工　１式 区画線工　L=500m 張コンクリート　A=100m2 道路清掃工　１式 除草工　A=100m2 応急対策作業工　１式 構造物撤去工　１式 仮設工　１式	－	Ⅱ型	30	15						5	20	70.0	－								
	13	弥栄ダム管理所	機械設備	－	河川	弥栄ダム取水放流設備外整備工事	・選択取水設備減速機分解整備 １門分 ・非常用放流設備減速機分解整備 ４門分 ・利水放流設備（主）超音波流量計取替 １門分 ・主放流設備充水バルブ操作盤取替 ３面	－	Ⅱ型	30	14	1					5	20	70.0	－								
◎	14	弥栄ダム管理所	機械設備	－	河川	弥栄ダム水質浄化設備整備工事	・給気装置整備　５台分 ・操作制御機器整備　１式 ・送気管整備　１式	－	Ⅱ型	30	14	1					5	20	70.0	－								
	15	太田川河川事務所	通信設備	－	河川	中市堰諸量装置外設置工事	諸量装置（制御装置）更新　１式 放流警報制御装置更新　１式	－	Ⅱ型	30	14	1					5	20	70.0	－								

資料－３

平成２６年度　広島県第一部会（第５回）

審査対象業務一覧表

平成２６年８月２２日

◇【標準プロポーザル方式】 評価項目及び評価点　（公示前審査）

| NO | 事務所名 | 業務名 | 業務種別 | 業務概要 | 公示時期（月） | 入札参加者の評価点（選定・指名段階） | | |

◇【簡易公募型競争入札　総合評価落札方式（標準型 ／簡易型）】 評価項目及び評価点　（公示前審査）

| NO | 事務所名 | 業務名 | 業務種別 | 業務概要 | 公示時期（月） | 入札参加者の評価点（選定・指名段階） | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 技術提案書等の評価点（特定・入札段階） | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

◇【公募型／簡易公募型プロポーザル方式】 参加表明書／技術提案書の評価一覧表　（特定前審査）

N0	事務所名	業務名	業務種別	業務概要	公示時期（月）	評価テーマ内容		参加表明書の評価（公募型・簡易公募型の場合）		技術提案書の評価						備　考（ページ・番号）
										技術提案書の提出要請者数	技術提案提出者数	評価ウェート				
												満点	提出された技術提案書の評価			
						評価テーマ①	評価テーマ②	参加表明者数	要件を満たしていない者				平均	最高	最低	

◇簡易公募型プロポーザル方式

※中段：最高・最低得点者の技術提案得点を示す。
※下段：技術提案の最高・最低得点を示す。

1	中国技術事務所	豪雨災害における防災意識向上方策検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	本業務は、中国地方整備局管内において発生した、豪雨災害の降雨パターンを調査し、その降雨特性（短時間降雨強度と時間変化）を把握することによって、住民の避難判断・避難行動につながる防災意識の向上を図る業務である。	7	中国地方整備局管内における豪雨災害データの収集を行う上での着目点	—									
2	中国技術事務所	湖陵・多伎道路二部高架橋設計業務	土木関係建設コンサルタント業務	本業務は「湖陵・多伎道路二部高架橋」における、発注者から貸与する「詳細設計のための参考資料」に基づき橋梁詳細設計を行うものである。	7	効率的な業務の進め方について	—									重要審査案件

◇【公募型／簡易公募型競争入札（総合評価落札）方式】 参加表明書／技術提案書の評価一覧表　（入札前審査）

N0	事務所名	業務名	業務種別	業務概要 （履行場所、目的、内容）	公示時期（月）	評価テーマ		評価割合	参加表明書の評価（公募型・簡易公募型の場合）		技術提案書の評価						備　考 （ページ・番号）
											技術提案書の提出要請者数	技術提案提出者数	評価ウェート				
													満点	提出された技術提案書の評価			
						評価テーマ①	評価テーマ②		参加表明者数	要件を満たしていない者				平均	最高	最低	

※中段：最高・最低得点者の技術提案得点を示す。
※下段：技術提案の最高・最低得点を示す。

◇簡易公募型競争入札（総合評価落札）方式　簡易型

1	太田川河川事務所	天満川江波地区外家屋調査業務	補償関係コンサルタント	本業務は、天満川江波地区外の工事箇所において、建物の事前調査及び、事後調査結果を基にした費用負担額の算定、費用負担額の説明資料等の作成を行うものである。	7	—	—	1:1									